



三条北ロータリークラブ週報

友達になろう

BE A FRIEND

国際ロータリー会長 ビル・ハントレー 第2560地区ガバナー 大島精次

例会日
1994. 7 . 5
累計 No 372
当年 No 1

会長／大野新吉
幹事／米山忠俊
SAA／馬場直次郎

例会日／火曜日 PM12:30～1:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160
FAX ☎33-8972

行事： クラブアッセンブリー 会長本年度の方針発表

出席： 本日の出席 52名中40名

先週の出席率 52名中52名 100.00% (前年同期100.00%)

先週のメイクアップ： 6月29日 三条RC (記帳) へ 山上茂夫さん 高橋彰雄さん
羽賀一夫さん 中条耕二さん

7月4日 三条南RCへ 中条耕二さん

ビジター： 三条RCより 瀬下一三さん 渡辺宏策さん

三条南RCより 吉田秀治さん 船久保孝志さん

会長挨拶： 大野新吉



大野年度での最初の挨拶をさせていただきます。

本年は4月から5月に降る雨属に穀雨と言うあらゆる植物の新芽新葉のか弱い生長時期に優しく愛しく包んでくれる春雨(霧雨)がなかった為農家の苗床より地に植え替え時の雨不足のみならず一般住宅の庭での雨不足で野菜の不出来、草花の生長不足で一部の植物では枯れたり、極端に短かったり、花が小さかったり、又もっと深刻だったのは山間地での田植えが出来なかったり、大きい自然界ではほんの小さい事が私達にとって大変大きな問題になる今日頃々ですが数拾日來

例年のごとく梅雨の時期がやってきましてまじめに雨を降らしてもらっています。この雨に植物も私達も感謝をしながら年度は羽賀年度から大野年度へとバトンタッチされました。何分にも皆様方の足手まといにならぬ様精一ぱい会長職を務めさせて致く所存ですが、何せ力のない私です皆様方のご指導を重ねてお願い申し上げます。

幹事報告： 米山幹事

◇ 1994～95年度第14回ライラ研修のご案内

日 時 平成6年9月16日(金)～18日(日)

会 場 国立妙高少年自然の家

◇ P E T Sの報告書が届いております。

委員会報告：

* 社会奉任委員会 芦田委員長

- ・ 五十嵐川クリーン作戦参加について

* 親睦活動委員会 稲田委員長

- ・ ガバナー公式訪問時の日程の件
- ・ 誕生祝い、結婚祝いの寄付については一律2,000円とする

* ロータリー財団委員会 吉川委員長

- ・ 新会員入会時の10 & 3 については今後会員1,000円、新会員3,000円とする

* 国際奉仕委員会 佐藤(啓)委員長

- ・ 留学生(GSE)ホームステイ受け入れの件

* 出席委員会 五十嵐副委員長

- ・ 7/19ガバナー公式訪問日を100%出席例会とする

* 会員増強委員会 木宮委員長

- ・ 新会員候補者 大竹保男君推薦の件

* スマイルBOX委員会 佐藤(文)委員長

- ・ 6月の月間秀作コメント賞は羽賀前会長でした

ニコニコボックス：

渡辺宏策君 (三条RC) GSEでお世話になります。宜敷お願い致します。

吉田秀治君 (三条南RC) 今年度もお世話様になりますので宜敷お願い致します。

大野新吉君 本日より大野年度スタートします。一年間のご指導ご鞭撻宜しくお願いします。

佐藤文夫君 今年一年間ニコニコボックスを宜しく御願い致します。

山崎勲君 今年度はスマイルボックス委員をしっかり努めさせていただきます。

山本充君 BOXに協力して

早川瀧雄君 大野会長、米山幹事、馬場SAA一年間宜しくお願いします。

柄沢憲司君 大野会長、米山幹事、馬場SAAのみなさん今年度一年間宜しくお願いします。

坂内康男君 新会長に期待して、一年間御苦労様です。

平松利朗君 大野丸の船出を祝福致します。佐藤スマイルボックス委員長の初仕事を祝って

木宮隆君 大野年度の門出を祝して

加藤実君 米山奨学の加藤です。宜しくお願いします。ニコニコの佐藤さんギブアンドテークで

- 石月雅司君 大野新会長大変御苦勞様です。今年もよろしく願います。
- 今井克義君 大野年度の一年間期待しています。
- 梨木健夫君 佐藤委員長に敬意を表して……！
- 佐藤義英君 父の7回忌無事すませました。
- 目黒宣行君 新年度、会長、幹事さん1年間ご苦勞様です。
- 堀川正幸君 大野会長、米山幹事、馬場S A A 1年間でご苦勞さまで。頑張ってください。
- 山上茂夫君 大野会長さん、幹事さん一年間御苦勞様です。日曜日に柏崎で日本海をみながらフランス料理をたのしんで来ました。どうか会長職も楽しみながらお指導の程を……。
- 落合益夫君 大野丸船出を祝って
- 中條耕二君 大野会長、米山幹事、江口S A A ご苦勞様です。ご活躍をお祈りします。先週の会長幹事慰勞会楽しい会でした。稲田さんありがとうございました。
- 樋口金占君 大野年度を祝して
- 江口悟君 大野会長、米山幹事、馬場S A A 一年間がんばってください。

ロータリー財団：

- 吉川吉彦君 ロータリー財団BOXのスタートを切りさらなる皆様のご協力を願ってポールハリスフェローにエントリーをします。
- 山本賢君

米山奨学会：

- 加藤実君 今年度、大島ガバナーは米山奨学に力を入れておられます。ぜひご協力を
- 柄沢憲司君 加藤米山委員長共々今年一年よろしく願ひ致します。
- 佐藤文夫君 第一回目の例会を記念して協力！
- 山崎勲君
- 江口悟君 加藤委員長に協力して
- 早川瀧雄君 米山委員長の加藤さんと副委員長の柄沢さんのまんなかに座りましたので
- 佐藤義英君 加藤さんが頑張って！！
- 長谷川恵慈君 今年初めてです。加藤さん一年間ガンバッテ下さい。
- 小林満君 前年度は米山で皆様に大変お世話になりました。今年度の加藤委員長にこの「モンドコロ」が目に入らぬかと合図されました。
- 梨本建夫君 大野丸の船出を祝して……！

会長本年度方針：

本年度一年何卒宜しくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。前年度羽賀会長はパワー（力）に言いかえますと「ハイ」パワーで精力的にロータリー活動をクリヤーして来られました。それにひ

きかえ私はそんなパワーの持ち合せはございません。力で言うなら「ローパワー」でございます。時代も又その力点が移って来ました。バブル崩壊後高さを低さに変えてお互いに垣根を越えやすい“関係の低さ”で新しい取組を行おうと言う発想から高価格から低価格・高コストから低コストへ、高目標から低目標へと理想主義から地に足の着いた現実主義へと目線を下げて力みを捨てて現実を見つめそれは自分自身力のなさ、一番良く理解していますので、その現実をよく踏まえた「ロー・パワー」の力でこの一年間除々に他クラブとも連携を密にして事業活動クラブ運営に拘わるロータリークラブとしての品位品格を損なわぬ範囲内で北クラブでの会長職一生の内の一年間 大野年度「ローパワー」のカラーで地道にしかも内部においては全会員参加による楽しさいっぱいのクラブ奉仕活動、そしてその楽しさいっぱいの力を外に向けての眞に喜ばれる奉仕活動これからも「ハイパワー」から「ローパワー」と一生長い長いおつきあいのロータリークラブ活動を地道に一年間を進んでゆきたいと思ひます。

R I 会長ビルハントレー氏のテーマ“友達になろう”を推進する為に本年度は特に創立以来の北クラブ歴代会長の事績を継承しつつクラブ会員相互のコミュニケーションを計るクラブ奉仕委員会の活動を活発にしたいと思ひます。

社会活動において人間の幸は、そして他人への思いやり、助け合いにある目的とするロータリー活動の国際奉仕、社会奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕の4大奉仕部門を設け、各自の職業を通して奉仕の理想を推進する事を目的とするロータリーではありますが、それが出来るのも会員一人一人の協力が基本であります。各種の奉仕活動はとかく委員長や数名のそれもある程度きまった方々の参加のみで行動されているのが実情でございます。1994-95年度R I 第2560地区ガバナー即ち、大島精次氏からのメッセージにもあります今のロータリークラブは20%のロータリアンで運営されていて80%は眠っているとされています。80%の眠りを目覚めさせることが出来れば5倍の活動が可能となるとあります。

我がクラブも同じ事が言えるのではないのでしょうか？

それではその奉仕活動親睦活動に参加したくなる様、クラブの雰囲気をも高めるには全員が所属している各小委員会活動の活発化にあると思ひます。月に1回位の家庭例会又は事務局例会を開いて委員会メンバーのまず親睦から深めて頂きたい。その友好が各々の仕事へ日常生活においての色々な出来事へのプラス指向へと発展してクラブ活動活発化に結びつくものと考えます。それで本年度は特に委員会の予算を皆様方よりご利解頂きまして値上げしてまでつけさせて頂き誠に有難うございました。

・クラブ奉仕委員会

四大奉仕活動委員会の中でこの委員会はクラブのパワーとなる大切な泉の源です。この力なくして何の奉仕が出来ましょうや!! その中にやはり会員の増強が急務となります。最低でも10%増強、すこしうまく出来て15%の増強出来れば予算面の一面だけでも余力を持ってより以上の奉仕活

動が出来るのではないのでしょうか。プログラム委員会の自制、奇抜的なアイデアに富んだプログラムで出席率を高め、親睦活動によりよい会員相互のコミュニケーションを計りながら会報、雑誌、広報 e t c の委員会よりの情報、資料、提供等の行為が自然自分自身の勉強として身につけてまいります。

・職業奉仕委員会

四大奉仕委員会の中でロータリーの基本である職業を通しての社会奉仕活動です。各自の職業を通じて自社の持てる限りの努力で社会貢献すれば必ず沢山の人々より満足して頂け人の為のつもりが実は自分の為になっている事に気付くと思います。

委員会は職業奉仕に関するプロジェクトに携わったり、10月の職業奉仕月間のプログラム活動を立案して下さい。又、ボランティア活動には積極的に参加協力をして下さい。

・社会奉仕委員会

クラブ会員がその地域社会に対す諸責務を遂行するのに役立つ指導と援助を与える方策を考え、実施する委員会とありますが、実際多様化、細分化する社会にあって緊急に取り組みねばならない問題又その中でも我々がお手伝い可能、不可能を検討して推進しなければならない。

・国際奉仕委員会

最近特に国際協調がむずかしくなっています。特に日米の経済摩擦など諸問題のある中で我々ロータリーは政治経済を超越した次元で奉仕活動を行うものと考えます。その実現にはロータリー財団及び米山奨学基金への寄附行為の協力が我々ロータリアンに果せられた使命と考えます。

その中でロータリー財団委員会は財団を推進すると共に月間の11月を遵守してクラブの諸活動を立案し、ポールハリスフェロー及び準ポールハリスフェローの申請会員を一人でも多く参加して下さい。又、米山奨学にあっては外国より故国の指導的役割を果たすべく前途有望な青年達が日本の文化、学術、技術を学ぶ留学生としての奨学金を支給したりそれに関わる学生一人一人に世話クラブとカウンセラーを決め言語、風俗、習慣の違う異国での孤独の思いをしない様、細かい相談に乗ってやれる物心共の協力金として準米山功労者、米山クアッドフェローとしての各表彰制度への協力も見のがす事は出来ません。

以上本年度の指針の一端を申しのべましたが、それもこれもやはり会員相互がお互いに心の根をはって自分と人とのかわり、そして友人を増やしその事が自分自身の成長につながり広めその成長がさらなる新しい奉仕活動へ結びつける出会いを生んでくれると思います。

小委員会活動を活発に各委員の家庭において事務局(サロン)において…そして心の根をはろう!!

7月のお祝い

誕生祝い

木宮 隆さん 8日

外山晴一さん 13日

江口 悟さん 23日

高橋彰雄さん 27日

馬場直次郎さん 28日

理 事 会

開催日時 平成6年7月5日 11:30~12:20

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 大野新吉 米山忠俊 味方義一 石川勝行 丸山誠一 山本 賢 芦田義重 佐藤啓策
齊藤 正 木宮 隆 小林 満 稲田憲治

- 議 事
- 1、新会員入会の件 承認
 - 2、子供会交流キャンプの件 承認
 - 3、11/2、GSE受け入れについての件
 - 4、ガバナー公式訪問に関し野村分区代理に質問をする内容の検討
 - 5、ロータリー財団寄付項目の変更の件 承認
 - 6、ネクタイ不装用の件 公式訪問後の例会から8月末日の間とする
 - 7、公式訪問は100%出席例会とする
 - 7、クリーンデー出席者はメーキャップ扱いとすることで承認
 - 6/14、No.369 (当年46) 回例会の会長挨拶に誤字がありました。お詫びして訂正いたします。

誤 正

1頁下から7行目「それで私自信」→「それで私自身」

会員増強のしおり

・年度開始時より会員数を増やして年度を終えるのが理想です。この願いを実現しましょう。世界中の全クラブが新会員を少なくとも1名増やして年度を終えたとしたら、ロータリーの恩典を分かち合い、広める25,000人を超す新ロータリアンが誕生したことになります。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

7月12日例会： 卓話 第4分区代理 野村竹三郎殿

7月19日例会： 大島精次ガバナー公式訪問